

広報 おおの



美しい大野に……一輪

主な内容

	ページ
市の新年度予算……………	2～5
保育所保育料改定……………	6
名水マラソン参加者募集…	7
市民のページ……………	10～11
お知らせ……………	14～15

URL <http://www.mitene.or.jp/~ono/>
E-MAIL ono@mitene.or.jp

平成10年(1998年)

4月号

No.631

特性を生かした市づくりに

大型継続事業に重点配分

平成10年度予算概要



一般会計は151億8千万円

平成10年度の当初予算などを審議する第二百九十四回定例市議会が、三月四日から二十三日まで開かれました。天谷市長は、提案理由説明を行い、当面する諸施策に積極的に臨む考えを表明しました。当初予算の総額は二百三十五億二千九百三十三万円となり、前年度比四%増となっています。主な内容を紹介します。

一般会計

歳入

市税では、特別減税および税制改正により、市民税の個人・法人ともに減収となります。固定資産税は、土地の負担調整や家屋の新築などで増収を見込んでいます。市税総額は、対前年度比二・四%減の三八億六千八百五十三万円を計上しています。

地方交付税は、普通交付税が三十九億八千万円、特別交付税に六億六千万円を見込み、前年度比一・八%の増となります。

市債は、建設事業の財源として十一億六千六十万円を見込んだほか、減税補てん債一億二千万円を計上した結果、前年度比〇・一%減となりました。

一般財源の不足を補うため、財政調整基金から四億八千万円の取り崩しを見込んでいます。

歳出

限られた財源の配分を基本としています。経常経費は、原則として九年度当初予算の五%減としました。投資的経費部門は、原則として補助事業で前年度比七%減、市単独事業で十%減とし、重要度・緊急性などを考慮し重点的に配分しました。

この基本を堅持しつつ、財源の許す限り予算の執行を通して地域経済回復への貢献を目指しています。

伸び率が高いのは、し尿処理施設整備事業が本格化した衛生費、ファミリリーゾート整備事業の本格化や市長選などの選挙関係費などを含む総務費などです。

規模が縮小したものは、補助体系の変更による農林水産業費、貸付金などの減による商工費、学校の大規模改造完了などによる教育費です。

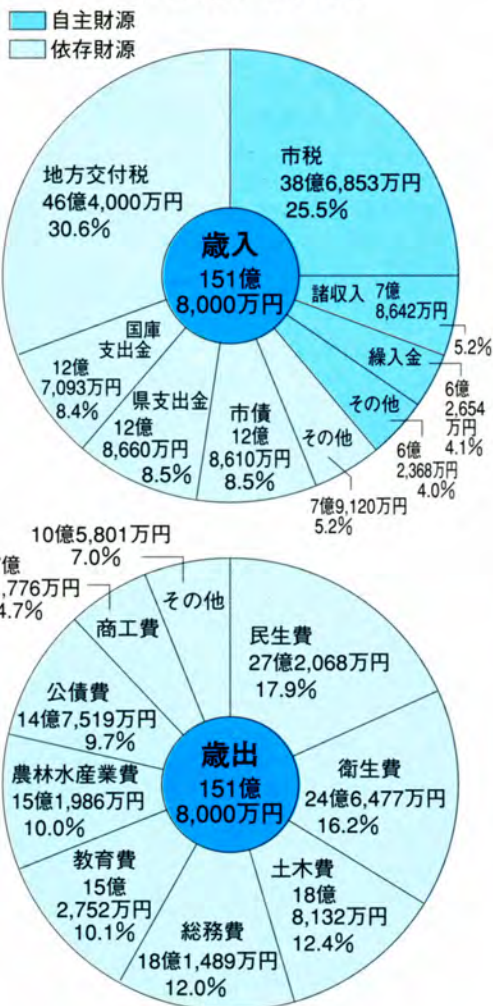
行政改革を推進し、大野の



新年度予算のポイント

- 当初予算に重点を置いた年間総合予算
- 重要施策推進のための事業を重点的に
- 予算執行を通して市内経済の回復に努力
- 振興実施計画との整合性を図る
- 経費削減のため、事務・事業を見直す

一般会計の内訳



簡易水道 この会計は、九地区の市営簡易水

老人保健 高齢人口の増加を考慮し、予算総額は四十五億九千九百九十一万円と前年度比四・〇%の減になりました。医療費の市負担分である一般会計からの繰入金は、対前年度比四・二%減の二億五千二百九十六万円です。

国民健康保険事業 被保険者（加入者）は全体として減少傾向を示していますが、内訳を見ると老人が増加しています。保険給付費の減少などにより、予算総額は前年度比四・七%減の二十三億千四百八十四万円です。

特別会計

下水道事業 予算総額は、本格的な事業着手により、四億六千三百六十九万円と、前年度比三六三・八%の大幅増となりました。

農業集落排水事業 農村型下水道の建設と維持管理のための会計で、総額は七億千七百七十七万円です。三地区の建設費と、七地区の維持管理費を計上しています。

道維持のための会計 総額七千六百四十四万円、前年度比一・三%増です。

区分	平成10年度	平成9年度	対前年比	
一般会計	151億8,000万円	146億600万円	3.9%	
特別会計	国民健康保険	23億1,484万円	24億2,946万円	▲4.7%
	老人保健	45億9,191万円	47億8,139万円	▲4.0%
	簡易水道	7,064万円	6,973万円	1.3%
	農業集落排水	7億1,117万円	3億5,905万円	98.1%
	下水道	4億6,369万円	9,997万円	363.8%
企業会計(水道)	1億9,708万円	2億8,188万円	▲30.1%	
合計	235億2,933万円	226億2,748万円	4.0%	

しあわせな暮らしづくりのために

- じん芥焼却施設の灰出しコンベヤーや誘引送風機などの整備を行います……………2,953万円
- 公共下水道終末処理場の建設や主要な下水管の埋設を進めます……………4億1,760万円
- し尿処理施設の建設を進めます……………7億8,821万円
- 要介護高齢者の認定調査やケアプラン作成などを行います…261万円
- 介護支援サービスのための人材供

- 給体制整備を図ります…400万円
- 高齢者や要介護高齢者のニーズを調査し、介護保険事業計画策定を進めます……………188万円
- 平成11年度に開催されるねりんピック福井（当市では卓球競技開催）の諸準備を進めます…80万円
- 東部児童センター内に放課後児童クラブを設けます……………84万円
- 重度身体障害者（児）や要介護高齢者がいる住宅の改造経費の80%

- （限度額80万円）を助成します……………1,600万円
- 義景保育園の屋根の防水工事と、進入路の土地取得を行います……………2,403万円
- 健康保養施設の建設、用地造成などを進めます……………2億8,572万円
- 中挾市営住宅の建設を進めます……………2億4,038万円
- 上水道配水管を布設します……………5,505万円
- 上庄西部、黒谷、富田中部の3処理区の農業集落排水の建設などを行います……………5億2,320万円
- 葬斎場の施設を改修します……………1,060万円
- 合併処理浄化槽設置者に対して、補助金を交付します…1,989万円
- 屋根融雪化装置の設置に対して、工事費の3分の1（限度額60万円）を補助します……………3,000万円

中挾市営住宅の完成予想図



子孫に誇れる郷土づくりのために

- 街並み景観保全の一環としてパンフレットを作成します……………75万円
- 都市計画法に基づいた5年ごとの都市計画基礎調査を実施します……………275万円
- 市道の植樹帯にシバザクラを植栽し、景観維持に努めます……………100万円
- 市道の改良や舗装を進めます（単独分）……………1億8,209万円
- 街路三番線の道路改良をします……………1億6,500万円
- 地方特定道路（七間線）の整備などを行います……………5,400万円
- 市民シンポジウムを開催するなど中部縦貫自動車道の早期実現に努めます……………1,247万円
- 馬橋の橋りょう工事などを行います

- ……………1億9,800万円
- 河川の改良などを行います（単独分）……………9,009万円
- 向島春日3丁目線の河川改良を行います……………7,800万円
- 地域情報化の実現に向け、基礎調査などを行います……………120万円
- 環境の保護・保全に向けて、環境基本計画策定のための基礎調査を行います……………680万円
- 水張り転作に助成し、地下水のかん養を図ります……………200万円
- 低燃費で環境に優しいハイブリッドカーを購入します……………252万円
- 見直した市地域防災計画に基づく防災マップを作成し、全戸に配布します……………285万円
- 河川・工場排水・地下水の水質検

- 査を行い環境保全対策を進めます……………1,382万円
- 歩道除雪機の購入に補助をし、地域ぐるみでの歩道除雪を推進します……………133万円



歩道除雪機の購入に補助します

活力ある産業づくりのために

- JA上庄の水稻育苗施設の能力増強に補助をします……2,882万円
- 白山やまぶどうワインなど、中山間地域の資源を活用した農業生産施設整備に補助をします……5,069万円
- 景観形成作物を作付けした農業者などに助成金を交付します……850万円
- 水田園芸作物を作付けした農業者に助成金を交付します……1,500万円
- 大野塚原の農道整備などを行います……1億5,150万円
- 森林組合の事務所移転に補助をします……3,100万円
- 亀山の杉間伐や広葉樹の植栽計画を策定します……67万円

- 間伐による高品質材の生産に補助をします……150万円
- 林業地域総合整備事業で金山桃木線などの林道整備を行います……1億2,219万円
- 商業者・学識経験者などで市街地活性化方策を検討します……96万円
- 新たな産業創出のための調査・研究事業を支援します……200万円

- 白鳥町に大野市の観光案内板を設置します……250万円
- 御清水の保全研究調査を行います……147万円
- 六呂師ファミリーリゾート施設の工事継続とPRイベントなどを行います……2億1,757万円
- 平成大野屋事業の体制整備や大野屋まつりを行います……341万円



今年12月にオープン予定のファミリーリゾート

心豊かな人づくりのために

- 全小・中学校にインターネットを導入します……463万円
- 全小・中学校にごみステーションとシュレッダーを設置します……978万円
- 「生涯学習のひろば」を毎月発行します……216万円
- 環境とまちづくりなどについて、市民が高度に学べる「大野明倫館事業」を行います……300万円
- 土・日曜の休館日に公民館施設を開放します……129万円
- 本願清水のイトヨの保護観察施設

- 整備に向け、基本計画の策定などを行います……2,667万円
- 市史第10巻「近・現代新聞編」を発刊します……749万円
- 大野丸にかかわる資料の特別展を開催します……310万円
- 全国から「大野市に送る絵手紙」を募集し、文化交流を図ります……300万円
- 大野市で10月に寺町サミットを開催します……205万円
- 10月に開催される「酒乃國フォーラムイン奥越前」のイベントに補

- 助をします……100万円
- 健康保養施設などを取り巻く河川流域一帯を親水公園にするための基本計画策定を委託します……320万円



大野のシンボル“大野丸”

その他の主な事業

- 任期満了にともなう参議院議員通常選挙執行経費……2,060万円
- 任期満了にともなう知事・県議会議員選挙のための10年度における準備経費……975万円
- 任期満了にともなう市長選挙および市議会議員補欠選挙執行経費……2,271万円



改修整備後、有終会館の別館に

- 任期満了にともなう市議会議員選挙執行経費……4,043万円
- 昨年取得した建物を、有終会館の別館として改修整備を行います……3,360万円
- 情報公開推進のため、行政資料室の運営や情報公開審査会を開催します……426万円

議長に松井治男氏、 副議長に常見悦郎氏

三月に行われた定例市議会で、松井治男氏（57歳・阿難祖地頭方）が議長に、常見悦郎氏（49歳・上野）が副議長に選出されました。

松井氏は、昭和六十二年に市議会議員初当選以来、産業経済・教育民生・建設各常任委員会委員長、副議長などを歴任。現在三期目です。

常見氏は平成三年に市議会議員初当選以来、総務・建設各常任委員長などを歴任して現在二期目です。

また、この三月定例会で、各常任委員会、議会運営委員会などの構成も行われました。



議長
松井治男氏



副議長
常見悦郎氏

議会運営委員会

- ◎ 竹内安汪
- 畑中章男

◎ 委員長 ○ 副委員長

教育民生	建設	産業経済	総務	常任委員会
◎ 米村輝子 ◎ 砂子三郎 ○ 浦井智治 ○ 牧野勇 ○ 野田幾久代 ○ 平間源治	◎ 岡田高 ◎ 宇野政市 ○ 高岡和行 ○ 常見悦郎 ○ 村西利栄 ○ 金森幸藏	◎ 笹島彦治 ◎ 坂元千秋 ○ 谷口彰三 ○ 雨塚忠夫 ○ 藤田正夫 ○ 栄護	◎ 本田章 ◎ 幾山秀一 ○ 竹内安汪 ○ 松井治男 ○ 畑中章男	



藤田護市議逝去

市議会議員で市監査委員の藤田護氏（中津川）が、3月20日逝去されました。享年70歳。氏は、昭和58年に市議会議員に初当選し、副議長、教育民生・建設各常任委員会委員長などを歴任し、現在四期目でした。平成8年4月からは、市監査委員も務められました。ご冥福をお祈りします。

市環境基本条例を制定

三月市議会で、大野市環境基本条例が定められました。この条例は、市民や事業者、大野市を訪れる人それぞれの責任を明確にして、水と緑に恵まれた環境を守り、後世に引き継ぐことを目的としています。

募集 します

地域医療協議会の委員

医師会の代表や学識経験者などで構成する「大野市地域医療協議会」に参画してみませんか。

この協議会は、大野市の地域医療についての現状と将来の方向性について調査研究を行い、地域医療の向上と市民の健康保持・増進に役立てるためのものです。

地域医療施策に市民の意見を繁榮するため、今回初めて一般市民から委員を募集することになりました。

募集定員 2人
応募資格 市内に住む20歳以上で、地域医療に関心のある人
会議日程 5月から10月まで3回、平日の午後7時から会議の予定
応募方法 400字詰原稿用紙1枚程度に「大野市の地域医療に望むこと」をテーマとしたレポートと、住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を明記して提出。郵送でも可。
締め切り 4月17日㊤
応募・問い合わせ先 〒912-0061 大野市篠座117-6-1 大野市保健センター内 大野市市民福祉部保健衛生課 ☎66・7333

4月より保育料を改定

月額1児当たり
平均402円アップ

市は、三月九日に開かれた市保育料徴収基準審議会の答申に基づき、四月一日から保育料を平均一・七二%引き上げました。平均月額保育料は、一児当たり四百二円増額し、二万三千七百九十九円になります。

今回の改定は、国の保育料徴収基準額の改定に伴い、各所得階層の基準額を国に準じて改定したものです。

また、保育料を徴収するための所得階層区分も、今年度十九階層から十一階層に減らし、さらに保育料の適正化を図りました。

国の基準以上の軽減措置

市では今回の改定とともに、国の基準を上回る軽減措置を行います。すくすく保育の所得制限を廃止し、第三子以降で三歳未満児の保育料を十分の一に軽減しています。また、三人以上入所している世帯は、一人を無料にします。

問い合わせ先 市役所福祉課 児童福祉係 ☎66・1111 1内線475

第34回越前大野名水マラソン

5月24日午前10時スタート

水と緑にはぐくまれた奥越路を楽しみながら走ろうと、第三十四回越前大野名水マラソン大会が開催されます。

日時 5月24日(雨天決行)
受付 午前8時～9時(有終会館前) 開会式 9時10分
スタート 10時

会場 市民グラウンド

コース 日本陸連公認・大野ハーフマラソンコース

種目 (2km) 一般女子39歳以下・一般男女40歳以上・小学親子(1～4年)・小学男女(5年以上)〔3km〕中学男女〔5km〕一般男子29歳以下・一般男子30歳代・一般男子40歳以上・一般女子〔10km〕一般男子39歳以下・一般男子40歳以

上・一般女子〔ハーフ〕一般男女

参加資格 小学生以上(小学生は保護者の同意)、年齢は大会当日が起算日、親子の部を除き1人1種目

参加費 親子の部 1500円、小学生 500円、一般 1500円

表彰 1～10位
締め切り 4月22日(市内の小学生・親子の部は4月21日)、郵送は4月23日(必着)

申し込み方法 申込書に参加費を添えて(郵送は現金書留か郵便小為替に限る)

申し込み・問い合わせ先 第34回越前大野名水マラソン事務局(〒912-8666 大野市天神町1-1 大野市教育委員会スポーツ課 ☎66・1111内線532)

●春季市民野球大会

期日 4月12日(土)・19日(土)・26日(土) 午前8時30分

会場 真名川憩いの島

参加資格 連盟登録チーム

参加料 1チーム8000円

締め切り 4月4日(土)
申し込み 参加料を添えお札
キスポーツへ(本町6-26)

●市民エスキーツ大会

日時 4月19日(土) 午前9時

会場 有終南小学校体育館

参加料 無料

申し込み方法 電話で

締め切り 4月14日(火)
申し込み・問い合わせ先 大野市エスキーツ協会事務局 松田勉さん(☎65・2124)

●市民ソフトボール大会

日時 4月19日(土) 午前9時

会場 市民グラウンド

参加料 1チーム5000円

参加資格 協会登録チーム

締め切り 4月10日(土)
申し込み・問い合わせ先 大野市ソフトボール協会事務局 林幸雄さん(日吉町1-9 ☎66・2639)

●全日本実業団男子ソフト選手権県予選会

第38回全日本実業団男子ソフトボール選手権県予選会が開催されます。声援をお願いします。

期日 4月26日(土) (予備5月3日(日))

会場 市民グラウンド

申し込み 林幸雄さん(☎66・2639)

問い合わせ先 大野市野球連盟事務局 米沢秀夫さん(☎65・7454)

施設 スポット

26 大野市交通公園

大野市交通公園は、子どもや高齢者などが交通安全を学ぶ場所として、平成七年五月に水落町のあかね保育園横に整備されました。敷地面積は約二千六百平方メートル。コース内には、ミニ信号機・踏切・道路標識などが整備され、道路の正しい横断方法や自転車の正しい乗り方など交通ルールを体験しながら学ぶことができます。



の派遣を希望する場合は同時に申し出てください。

この公園には芝生やベンチもあり、遠足やハイキングなどに合わせて利用することもできます。利用するときは、ごみは各自で持ち帰ってください。

交通事故を防ぐため、地区や団体などで交通公園を活用した交通安全教育に取り組んでみてはいかがでしょうか。

利用時間 午前8時30分～午後5時

休園期間 原則として12月～翌年3月、ただし、必要に応じて利用可能

使用料 無料

申し込み・問い合わせ先 市生活環境課(☎66・1111 内線465)

エキサイティング

スポーツ

情報



これからは心の指数とやる気

親業講座から

心待ちにしていたわが子の小学校入学。家庭では、どんなにかホットされていることでしょう。半面、初めてのことで不安もあるでしょう。今月は、小学校へ入学する子供を持つ親を対象として三月に開催した「親業講座」の報告をします。少しでも子育ての不安を解消してください。

講座の講師は、市の適応指導教室の安田裕先生。とても穏やかに、次のようにお話ししてくださいました。

あいさつは家族から

子供のあいさつはできていますか。子供にばかりいう前に、夫婦で「おはよう」と声

を掛け合っていますか。

子供が九つまで「つ」の付く間は型から入り、基本を守るようにしましょう。

新しい机に向かつて、絵かきでも本読みでもなんでもいいですから、十分間でも座ることから始めてみましょう。

知識だけでなく

社会・自然体験を

外で死んでいた昆虫を家に持ってきて「電池を取り替えて」と言ったりしませんか。バッタの前脚に聴覚があることは知っていても、バッタには触ったことがなく、本などからの知識だけに頼っていませんか。

最近、勉強ばかりを強制されて子供は医科大学へ進学したけれど、医者にならない学

ちょっと気になる栄養の話

「果物は野菜の代わりになりますか」と質問を受けることがあります。野菜と果物で大きく違う点は、果物は甘い。つまり多くの糖分を含むエネルギーの高い食品であるということです。

「一日に三百gの野菜を食べましょう」といわれていますが、これを三百gの果物に置き換えると、一日にご飯茶わん一杯分程度のカロリーを多く取ることとなります。これが一年間続くと、六kg近く体重の増加につながります。

また、野菜の中でも緑黄色野菜に多く含まれるカロチン（体内でビタミンAに変わる）は、果物にはあまり含まれていません。しかし、果物も野菜も食物繊維やビタミンCを多く含む点は似ています。

野菜と果物を上手に組み合わせて、バランスの良い食事をしましょう。



生が増えてきているそうです。これから求められるものは知能指数ではなく、心の指数とやる気です。

子供には、雪が溶けたら「水」になるという知識よりも「春」になるという感性を育てましょう。

希薄になった人間関係

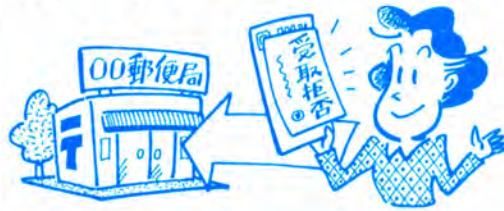
昔、子供たちの周りには、いとこがたくさんいました。しかし最近では、少子化現象の影響でその言葉さえ知らない子供が多くなっています。

じいちゃん・ばあちゃん・母ちゃんの三ちゃん子育てで手を掛け過ぎていのに、母親の口癖は「早く早く」で、反省させられます。また、兄弟げんかは止めずに、けがの無い程度にさせてください。

そして、じゅ文のように「どんなことがあってもあなたが大好きよ」「あなたが宝物よ」「あなたの味方よ」とささやいてください。

皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター (☎65・7333)

～拒否や保留を～ 訳の分からない郵便物



最近、バーゲンの案内や商品の紹介などが郵便で送られてくるものが多くなってきたようです。中には、あまり送ってきて欲しくないものや悪質商法の手口も見かけられ注意が必要です。こんなとき、郵便物の受け取りを断ることができるのでしょうか。

申し出か書面で

嫌がらせやいたずら・送り付け商法などの手紙や小包、差出人不明の郵便物などを受け取りたくない場合には「受け取り拒否」という方法があります。郵便小包や書留郵便物、宅配物などは、配達のときに配達員に申し出て、受け取りを拒否することができます。

しかし、普通の手紙やはがきは、知らないうちに郵便受けに入っていることが多いため、その場ですぐに受け取り拒否できないので困ります。そんな場合には、郵便物の封を開けずに「受け取り拒否」することを書いて署名・押印した紙を郵便物に張って最寄りの郵便局の窓口を持参してください。

また、切手の張り忘れや料金不足で届けられた郵便物は、不足額を自分で支払えば受け取ることができますが、受け



取りたくない場合は、配達員に申し出るか、受け取り拒否の紙を張って返すことができます。

拒否された郵便物は、郵便局から差出人に戻されます。差出人が不明の場合は、一定期間郵便局で保管された後、廃棄処分されます。

拒否できないもの

配達証明付きの郵便物や裁判所から送られてくる特別送達の郵便物は、受け取りを拒否することはできません。

間違い配達

他人あての郵便物が間違っ
て自宅に届いていたときは、もう一度ポストに投かんしてください。できれば間違っ
て配達されたことのほか、自分の住所・氏名を書いた紙を張
って投かんしましょう。郵便局でなぜ誤配したのかを調べることができ、同じ間違いが無くなりません。

注意したい

送り付け商法

注文もしていないのに、代金引換郵便などで勝手に物を送り付けてきて、消費者が「受け取った以上支払わなくてはならない」と、勘違いして代金を支払うことを狙ったずうずうしい商法です。

送り付けられる商品は、ビデオやアクセサリなどが多く、中には紙やチラシが入っているだけのものもあります。この場合、代金の支払いや商品を送り返す義務はありません。ただし、送られてきた物はそのまま十四日間保管する必要があります（業者に引き取りを請求した場合は、七日間）。その後の処分は、自由です。

訳の分からない物は、受け取りを拒否するか保留しましょう。代金引換郵便の場合、郵便局からの配達なので疑わず、家族の誰かが注文したものと思い込んで代金を支払ってしまうことが多いようです。注文した商品かどうか本人に確認してから受け取りましょう。確認後に再配達してもらったり、注文していない物なら受け取りを拒否しましょう。

市民のページ

■この「ページ」では市民の皆さんの活動、ふりやご意見などを紹介します。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所秘書広報課（☎66・1111）

今月のスナップ



結婚シーズン到来
十二単の花嫁

郷の夢・テールラ

阪谷からメッセージ発信

阪谷について、普段から何気なく感じていることや考えていることなどを話し合い、よりよい阪谷を作ろうと、阪谷地区の青年グループ「ラ・テール夢の郷」は結成されました。

三月十五日には「誕生祝賀会」が六呂師で開催され、募集されたラ・テール夢の郷のネーミング大賞の表彰やテレビアナウンサーによる講演、祝賀パーティーなどが行われました。

フランス語で、ラ・テールとは大地・開拓という意味。グループ名には、みんな地域の活性化のために協力し、次の世代に夢のあるふるさとを残そうという願いが込められています。

グループの活動や運営計画に實際携わる運営委員は、十

六人。昨年の七月ごろから地区内の二十歳から五十歳までの人を対象に、参加が呼びかけられ、集まった人の中から選ばれました。

運営委員の一人、竹田淳さんは「青年といっても、年齢にはこだわりません。みんなに集まって欲しいと思います。この祝賀会は、まず地区の人たちの顔合わせ。地区内には、婦人会やむらづくりなどの団体がたくさんあります。

しかし、女性も含めた地区の青年層の人たちがこのように集まることは、これまでありませんでした」とグループの誕生を喜びます。最後に「夢の郷は結成されたばかりで、具

体的な活動はまだ決まっていません。今後、運営委員会を中心に様々な意見を通して計画していき、阪谷という地域にとらわれずに、広く提言活動なども行っていきたいですね」と意欲満々でした。



「地球はいつまで我慢できるか」

我慢できるか

緑が芽吹く季節です。コブシやサクラの花が美しく心はずむころ、豊かな自然を実感する素敵な季節です。

しかし、一方では地球温暖化やオゾン層破壊などの環境問題が取りざたされています。また、昨年の日本海重油汚染・温暖化防止京都会議などは身近な出来事で、環境問題に関わる市民も増えてきています。大野市は自然に恵まれています。大野市は自然に恵まれています。大野市は自然に恵まれています。

一見、良好に見える自然環境も危機にさらされ、もう少しで「キレる」ような状況にあります。

本書はそれを示すように、原題は「緑のヒューズ」です。豊かな生態系を見せる世界の楽園の自然環境をじっくりと観察し、その問題点を明らかにしていく紀行文となっています。豊かな中にも人類と自然の共生が崩れそうな一面があることを報告しています。

そして過去から受け継いだ豊かな自然資源を未来に残し伝えるときであることを随所で訴える論文でもあります。このように環境を考えるときに役立てて欲しい本は、たくさんあります。

図書館では、このほどさまざまな視点から環境を考えた本を「コーナー」に集めて「環境の本」コーナーを設置しました。隣接の「水の本」コーナーとともに活用してください。

問い合わせ先 市図書館（☎65・5500）



『地球はいつまで我慢できるか』

著者：ジョン・ハート
訳者：野崎文晶
出版社：網野文社



こんにちわ

ふくいの花共励会で大臣賞受賞 松田 敬一 さん (六十二歳・新河原)

松田さんは、昨年八月に開催された第八回ふくいの花共励会で、農林水産大臣賞を受賞し、今年二月六日にふくいの花生産拡大協議会の研修会

で表彰を受けました。共励会には、県内の園芸農家などから菊やテッポウユリなどの切り花百六十一点が出品され、松田さんは菊のサマイエローという品種を出品しました。過去に何回か出品し入賞していますが、最優秀の大臣賞は初めてです。

松田さんは「菊は路地栽培ですが、苗づくりが始まる三月ごろは雪や寒さのためにビニールハウス内で病気が付かないように注意しています。また、湿気も良くなく、梅雨

を始めて三十年ほどです。おかげでいろいろな人と知り合う事ができ視野も広がりました。今後は、園芸を志す若い人の発掘や育成に努めていきたいです」と松田さんは意欲的です。

別棟のガラスハウスの中で、これから出荷予定のサイネリアの花がほころび始めていました。

Q

先日、私の知り合いの女性が七間通りを歩いていたら、つまずいて転倒し、石畳舗装が壊れていたので、すぐに市に連絡し、補修してもらいました。この女性は高齢者ですが、転倒していたら骨折していたかもしれません。石畳舗装は壊れやすく、歩きにくいのではないのでしょうか。

私もひとごと

A

七間通りの石畳舗装の目的は、(市内男性) しょうか。 当市では、平成元年に「自ら考え自ら行う地域づくり」という事業で、市民や市の出身者からアイデアを募集し、審査委員会で審査しました。その結果、歴史・文化を生かしたまちなか観光を確立するための「市街地、歴史、文化散策ルートの整備」の案が最優秀賞に選定されました。このアイデアを具体化したものが「越前大野歴史の路整

備事業」で、具体的には七間通りや寺町通り、石灯笼通りなどの整備です。平成三年度から道路舗装の石畳化や風情に合った街路灯の整備などを行い、まちなか観光の充実に努めてきました。しかし、ご指摘のとおり整備後早くから各所で破損し、毎年補修を繰り返している状況です。当時この工法は、全国でも例が少なく、同じ時期に整備したほかの市町村でも同様な問題を抱えています。



平成七年に新工法が開発され、一部分でその試験を行っています。その後の経過は良好で、今後は徐々に新工法による補修に切り替えていきたいと思います。また、歩行者などの安全確保を図るため、今後も石畳舗装の維持管理に努めていきますので、ご理解くださいますようお願いいたします。(建設課長)

投稿規定

市政についての質問や意見などを、ハガキでお寄せください。「住所・氏名・年齢・電話番号」を必ずお書きください。紙上匿名は自由ですが、住所・氏名のないものは採用できません。原文を一部要約することがあります。あて先は、「☎912-8666 大野市天神町1-1 市役所秘書広報課広報広聴係」です。

お知らせ

ふるさとを再発見「歴史セミナー・大野」参加者を募集

歴史セミナー・大野は「平泉寺全盛時代」「金森長近から土井利忠の時代」を中心に大野の歩みを学習し、大野の良さを再発見して今後に生かす自主学习グループです。日時 4月5日12月の毎月第2月曜日午後7時～9時(内容により変更あり) 場所 大野公民館

年会費 3000円(研修・探訪費用などは実費負担) 申し込み・問い合わせ先 稲葉良雄さん(泉町12-35 ☎66-0695)

●世界に向けて情報発信 日本一の技術を募集 越前大野平成塾3期生では、元気のある大野市をインターネットで紹介するために、市内の「名実ともに日本一の技術」「自称日本一の技術」を募集します。締め切り 6月30日(火) 問い合わせ先 市教育委員会 社会教育課社会教育係 ☎66-1111 内線542)

ふるさと初指揮で大拍手 アポロ合奏団コンで齊藤さん

「ふるさと大野へ音を送る会」の初イベント「アポロ室内合奏団」コンサートが2月14日、市文化会館で行われました。当市出身で東京などで活躍している若手指揮者、齊藤一郎さんが合奏団のタクトを振りました。曲の合間にはステージで、送る会の会員との対談も行われました。齊藤さんは、当市での指揮は今回が初めて。対談では今後の抱負や大野への思いなどを語り、フィナーレの後には会場からアンコールの大拍手が送られました。



全員スピーチで熱弁も 農村女性のつどいで役割認識

2月19日、有終会館で奥越農村女性のつどいが開かれました。農業に携わる女性の農業生産や地域活動の担い手としての役割確認と社会参画の促進を図ることが目的です。つどいには奥越地区から75人が参加。まず、県立大学看護短期大学部の久常良教授が講演。その後、参加者全員が「大ボラふき大会」と題した1分間スピーチを行いました。スピーチでは生きがいや悩みなど日ごろ考えていることや、今後の農村女性としての意気込みなどが熱く語られました。



インターネットで情報提供 仮想電子郵便局を窓口開設

利用客の利便を図ろうと大野郵便局では2月23日、窓口ロビーにマルチメディアパソコンを設置し、インターネット上に仮想的な電子郵便局を開設しました。電子郵便局のホームページでは、郵便局の情報・各サービスの案内、また地域イベントや観光情報などが提供されます。電子郵便局の設置は郵政省が全国の郵便局で進めていて、県内では昨年4月から整備されていますが、市内では初めてです。利用は無料で、時間は平日の午前9時から午後5時までです。



話題の広場

話題の広場



六呂師で自然との共生など論議 地域づくり全国交流会開催

第8回地域づくり団体全国研修交流会福井大会が2月27・28の両日、南条町を主会場として開催されました。県内の3市5町が分科会会場となり、本市ではOASIS協会事務局（旧六呂師小学校）で行われました。大野の分科会には県外から約40人、本市からはOASIS協会や越前こぶし組などの団体から約20人が参加。初日は「自然との共生」「地域づくりの主役とは」のテーマに分かれて、夜遅くまで互いの活動内容や今後の在り方などについて論議しました。

ふたの図柄に市章とイトヨ 下水マンホールデザイン決定

本年度から着工計画の公共下水道マンホールのふたのデザインが、右の図のように決まりました。採用デザインは、豊富な水をイメージした水玉を全面に配置し、中央に大きく市紋章と市のシンボルの淡水魚のイトヨが描かれています。デザインは、10種類の案から市民の投票で決定されました。市の公共下水道工事計画は平成15年度までの第1期工事、新在家や横枕、中津川地区などに延長約2万7600延の下水管を敷設。マンホールのふたにはこの図柄がデザインされます。



郷に入っては郷の生活勉強から 中国人研修生ごみ分別を学習

中国遼陽市からの技術研修生を対象に3月5日、市有終会館やクリーンセンターでごみ分別の学習会が行われました。参加した研修生は2月11日に来日し、本市の建設、電子、鉄工業などの企業で実務研修を受けている28人です。有終会館で市の担当職員から、分別するごみの種類や出し方、空き缶・ペットボトルなど資源ごみのリサイクルなどについて説明を受けた後、クリーンセンターを見学しました。

身近な話題をお知らせください。

お知らせ 4月



●2回鳴ります 亀山のサイレン

4月8日(水)は、当市の大火記念日です。

大野地区消防本部では、この日を記念して春季消防総合訓練を実施します。

午前9時5分に、亀山のサイレンが2回鳴ります。注意してください。

●食生活改善推進員 養成講座生を募集

食生活推進員養成講座の受講者を募集します。

日時 平成10年5月～平成11年2月の毎月第3金曜日

(1月のみ第4金曜日) 午前9時30分～午後1時

場所 市保健センター
内容 健康・栄養・運動などの講義、成人病予防食などの調理実習

対象 地域の健康づくりに意欲を持ち、推進員となつてボランティア活動のできる女性

定員 25人

受講料 無料

締め切り 5月7日(木)

申し込み・問い合わせ先 市保健センター(☎65・7333)

●団体県政バス教室 参加団体を募集

県政に対する認識と理解を深めてもらうため、バスで県民を県の施設などに案内する団体県政バスを実施します。

実施方法 県の施設を2カ所以上組み入れ、団体が希望する見学コース・日時・出発地で実施

対象 一般団体と青年団体(18歳以上30歳未満)で40人程度の参加者を得られる団体(青年団体は25人程度の団体も可能)、16歳未満は保護者同伴、過去3年間不参加の団体を優先

募集団体数 一般団体12団体、青年団体13団体

実施期間 5月～7月

募集期間 4月15日(木)まで
申し込み方法 往復はがきかファクスで

申し込み・問い合わせ先 〒910-8580 福井県総務部広報課県民相談室(☎0776・21・0221) ファクス0776・20・0622

●農作業標準料金を改定

平成十年の市農作業標準料金が改定されました。

一日当たりの農業労働標準賃金は、男9800円、女8700円です。一日当たりのオペレーター標準賃金は、オペレーター1万9600円、補助員1万4700円となりました。

機械作業の標準料金など詳しいことは、市農業委員会事務局(☎66・1111内線315)へお問い合わせください。

●青年・婦人 国際交流事業

国際交流事業

国際交流事業に参加し、視野を広げてみませんか。

市では、人数を限って負担金の一部を助成します。

〔国際青年の船〕

期間 8月1日(土)～11日(火)
訪問国 ロシア・ウズベキスタン・フィンランド・ドイツ・デンマーク

募集人員 一般団員(18～32歳で高校生を除く)71人、指導者(33～40歳)5人
負担金 コースによって25万円

車間距離は十分に



車を運転するときには、追突を防ぐために適当な車間距離を保つことが必要です。

① 視野を広げる
トラックやバスなどの後ろにびったりついていたら、その先の様子は全く見えません。前方で何かが起こって急ブレーキをかけたら

2000円～36万6000円
〔国際婦人の船〕
期間 8月1日(土)～11日(火)
訪問国 ロシア・ドイツ
募集人員 27人(33～63歳)
負担金 33万5000円
〔近畿青年洋上大学〕
期間 8月12日(水)～8月23日
④ (11日に徳島港で前泊予定)

訪問国 中国
募集人員 学生・一般(20～30歳)30人、リーダー(31～40歳)1人

れたら追突してしまいます。

② 間隔を詰められると前の車は圧迫感を感じ、あせりを呼ぶ

前車のドライバーは後方に余計な神経を使わなくてはならなくなり、その分、前への注意がそがれることとなります。

③ 余分な緊張が増し、疲れを早め、その後の運転に影響を与える

車間を縮めると、緊張で脈拍や血圧も上がります。

車間距離を詰めても、早く行けるわけでも、前の車を抜けるわけでもありません。危険が増し、他人に迷惑を掛けています。ゆとりを持った運転を心がけましょう。

負担金 学生・一般16万円
リーダー9万円

募集期間 いずれも4月30日(木)まで
選考 5月24日(日)にユー・アイふくい(県生活学習館)で、書類審査、筆記試験、面接

申し込み・問い合わせ先 市教育委員会社会教育課(☎66・1111内線541)
または福井県県民生活部青少年女性課(☎0776・21・1111内線2361)

● B & G 海洋体験学習

B & G 海洋センターでは、夏休みに実施される B & G 海洋体験学習事業の参加者を募集します。

★海外体験クルーズ

期間 8月1日(土)～12日(水)

内容 寄港地活動・洋上研修

寄港地 グアム・サイパン

使用客船 ふじ丸

対象 中学2年生～高校生

募集人員 市内で3人

参加費 14万8000円

★国内体験海洋セミナー

期間 8月23日(日)～26日(水)

内容 マリンスポーツ・自然

体験教室・島内観光

行き先 沖縄(航空機で往復)

対象 小学5年生～中学生
募集人員 市内で3人
参加費 5万2000円

締め切り いずれも4月10日

⑤(申し込み者が多数の場合は抽選)

申し込み・問い合わせ先 B & G 海洋センター(稲郷43

17-1 ☎64・1311)

● 福井震災50周年 犠牲者追悼式のご案内

6月28日は福井震災から50周年に当たり、県立音楽堂で県と35市町村合同の追悼式が開催されます。

追悼式に出席を希望される人は、次の事項を明記して提出してください。

記入事項 福井震災で亡くな

られた人の氏名、追悼式に

出席を希望する人の住所・

氏名・年齢・電話番号

提出期限 4月24日(金)

提出・問い合わせ先 市役所

総務課行政係(☎66・111内線226)

● 生活科学通信講座 受講生を募集

家庭にいながら・働きながら学習し、暮らしに役立つ知識を身につけませんか。

受講期間 5月～9月

募集人数 150人

受講資格 無し

受講料 無料(テキストなどの送料のみ負担)

締め切り 4月30日(水)

申し込み・問い合わせ先 県生活科学センター(☎0776・22・1102)

● 「道路をまもる月間」推進標語募集

建設省では、毎年8月を「道路をまもる月間」として道路の正しい利用や愛護思想の普及に務めています。

行事の一環として「国民共有の財産である道路は、常に広く、美しく、安全に」をテーマに推進標語を募集します。

応募方法 官製はがきに標語1点と、氏名・住所・電話

番号・性別・年齢・職業を記入し郵送

締め切り 4月30日(水)(消印有効)

応募先 〒102-0008 東京都千代田区一番町10-6

道路広報センター 平成10年度「道路をまもる月間」推進標語募集係

問い合わせ先 県土木部道路保全課道路管理グループ(☎0776・20・0047)

● 人生の節目に 国民年金の届け出を

国民年金には、20歳から60歳になるまでの40年間加入することになっています。この間には、就職、結婚、退職などの人生の節目が訪れます。

人生の節目には、国民年金加入者の種別が変わるため、その都度、市役所に届け出が必要となります。

国民年金加入者の種別は次の3種類です。

①第1号被保険者 自営業・無職・学生など

②第2号被保険者 厚生年金や共済組合の加入者

③第3号被保険者 サラリーマンに扶養されている配偶者

次のようなときは届け出を!

①20歳になったとき(第2号

被保険者を除く)

②自営業者や学生が就職したとき

③会社を退職したとき

④結婚してサラリーマンに扶養されるようになったとき

⑤サラリーマンの夫の扶養になつていて妻の場合は

・夫が会社を退・転職または65歳になったとき

・夫の健康保険の扶養から外れたとき

問い合わせ先 市役所市民課年金係(☎66・1111内線455・456)

● お済みですか 労働保険の申告と納付

労働保険料申告書の「集合受付会場」を次のとおり設置します。

集合受け付け 4月22日(水) 奥越地域地場産業振興センター(4月23日(木)・24日(金) 有終会館 いずれも午前9時30分～午後4時

※受け付けは、ハローワーク(公共職業安定所)と県雇用保険課でも常時行っています

申告・納付期限 5月20日(水)

問い合わせ先 福井県商工労働部雇用保険課(☎0776・20・0395)または、福井労働基準局(☎0776・22・2656)

第20回大野さくらまつり

会場 有終公園
期間 4月4日(土)～19日(日)

◆お祭り広場

11日(土) 正午～午後5時
12日(日) 午前10時～午後3時

お花見そば・お花見弁当・花の苗木販売・踊り・フリーマーケット・太鼓もちまき(11日)・やまけいじのコミックボードビル(12日)など

◆山野草展(産業文化展示館、11・12日)

◆モデル撮影会(亀山公園)

19日 午前10時30分～午後3時

※フリーマーケットの出店者を募集します

問い合わせ先

大野市観光協会 ☎65・5521

市民のうごき

	3月1日現在	前月比
世帯数	11,614世帯	45世帯
人口	41,115人	26人
内訳	男	24人
	女	2人
2月中の異動	転入	86人
	転出	32人
	出生	22人
	死亡	50人

市内の交通事故状況 (年頭からの計)

件数内訳	平成10年 2月末	平成9年 2月末	比較
総件数	95件	138件	△43件
人身事故	件数	28件	5件
	死者	0人	0人
	傷者	38人	41人
物損事故	67件	115件	△48件

表紙のいよば
コブシはモクレン科の落葉高木で、比較的低い山地に自生しています。大野の山にも多く見られ、ご存じの通りその花は、市の花になっていきます。春を告げる白い花は、清純なイメージとともに、市民の春へのあこがれを象徴しているとも言えます。

表紙のいよば



編集後記

本紙編集委員の朝比奈威男氏(日吉町)が、亡くなられました。享年六十三歳。平成四年から編集委員を務められ、時には辛口で紙面作りに当たられました。氏は市文化財保護委員や県文化財保護審議委員も務められていました。謹んでご冥福をお祈りいたします。



伏石の巖教静さん(四十五歳)の宝は、江戸時代の百科事典です。

巖さんは寺の住職。三年前に家の庫裏を改築したときに中を整理したところ、この事典を見つけました。

巖さんは「家が寺なので、仏教に関する古い書物はたくさん残っています。昔の百科事典があることは知りませんでした」と驚いていました。

表紙をめくると、目次には「肥前長崎風景」から始まり「馬上心得の事」「小笠原食礼の式法」など百二の題目

40

江戸時代の百科事典

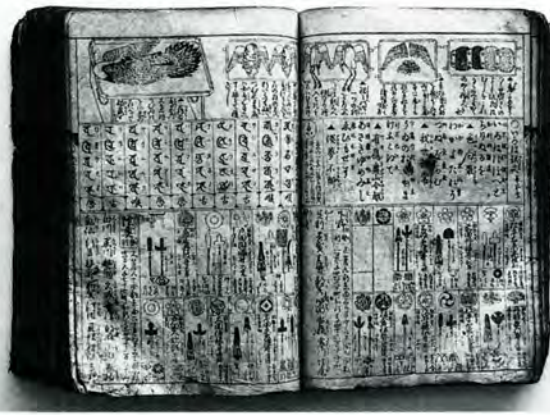
巖 教静さん(伏石)

じさせてくれます。

巖さんは「中に書かれている文字は昔のものなので、読むのが大変です。意味が分からなくても絵だけ見て、あれこれ考えたりするのもとても楽しいですよ」とページを何枚かめくり、中の挿し絵を見せてくれました。

「事典は普段、ガラスの陳列ケースの中に飾り、寺を訪れる人たちにも見

が記載されています。最終ページには天明四年と書かれていて、江戸時代半ばの一七八四年に出版されたものだと分かりました。事典は和紙で袋とじに作られていますが、背の糸は無くなり糸をとじた跡だけが残っています。また全体にくすんだ色、少し破れかかった表紙、本の中の虫食いの跡などが時代の経過を感じ



てもらっています。以前にほかの書物と一緒に寄贈の依頼もありましたが、何か話のきっかけや材料になるんじゃないかと思って手元に残しているんですよ」と巖さんはほほ笑みました。



かつて、奥越と奥越の人たちをテーマにした季刊誌があった。ページを繰ると、編集スタッフたちの郷土への温かい眼差し

を感じられて、ほのぼのとさせられた。縁があつて、その季刊誌に短い文章を連載することになった▼今日取材したことを明日書くのではなく、「線」「形」「色彩」「音」「声」「指先の感触」などいろいろな記憶を抱え込んだまま、何年も寝かせておく。ワインを地下室でそつと寝かせておいたり、ウイスキーを樽で熟成させたりする様子を思い浮かべてみるとよい。ふとしたきつかけで、眠っていたいろいろな思い出がセピア色に、時には音の無いままよみがえって、短い物語が出来上がる▼大野のあちこちを、足の向くままに訪ね歩くようになってずいぶんになる。荒島の鋭い稜線や赤根川のゆつくりとした流れと一緒に、そこで出会った人たちの横顔や手のひらが忘れられない。そんな様子を、季刊誌に書いた。大野の自然や風土、そしてそこに暮らす人たちに魅せられて、思うがままに書いた▼あの季刊誌は、ある理由で残念ながら休刊となってしまったが、地域に根差したミニコミ紙の復活を望む声は多い。ミニコミ紙に限らず、行政とは違う角度から見た地域の魅力を、住民が自らの手で掘り起こし、まちづくりを進めようとする動きが、最近目立ってきている。私たちが気付かない大野の「秘めた魅力」は、まだまだあるように思える。(Y)